



再開発で日々姿を変える中野駅南側の桃園地区

# 桃園

発行：中野区青少年育成桃園地区委員会

広報部

事務局：中野区桃園区民活動センター内

TEL：03-3382-5411



桃園地区委員会のミニリーダー開講式が6月16日、桃園区民活動センターで開かれました。今年度の登録は4小学校の65人。そのうち43人が開講式で顔合わせして自己紹介を兼ねたゲームを通して仲良くなりました。講師陣は福田豊先生、池田雅彦先生、中嶋信先生。一部の大人14人が企画と運営と見守りにあたります。

## 桃園ミニリーダー開講式 4小学校から集まる

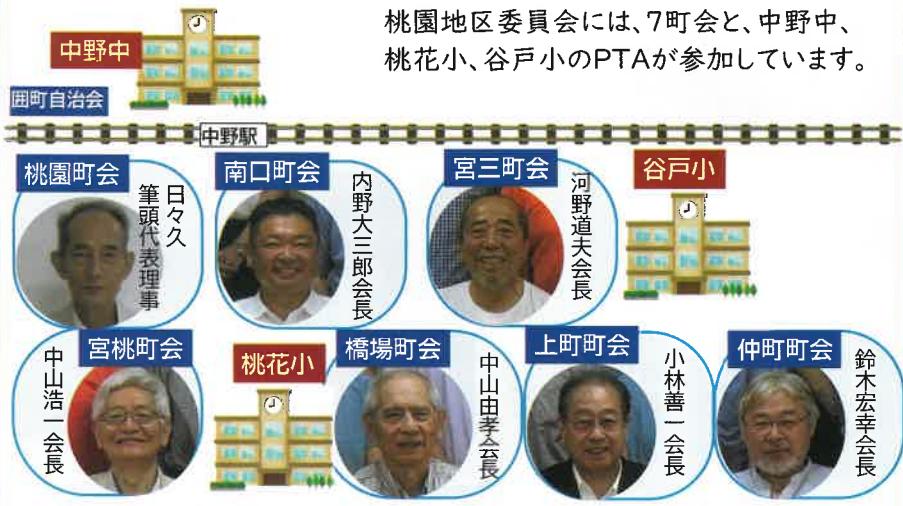
# 求む！ピンチでも動ける力

## 地区委員会って、なんですか？

正式には「中野区青少年育成桃園地区委員会」です。

地域の子どもたちの安全な環境を守るために、町会、学校、児童館、キッズ・プラザなどの代表が集まってつくる、区に14ある公のボランティア団体です。

桃園地区委員会には、7町会と、中野中、桃花小、谷戸小のPTAが参加しています。



## ■年間スケジュール■ ※事情により変更になることもあります)

- 7月15日 カヌー体験（多摩川是政）※参加は一般公募
- 8月4日 キャンプオリエンテーション（桃園区民活動センター）
- 8月16～18日 夏のキャンプ（国立中央青少年交流の家）
- 2月15日～16日 冬の合宿（国立那須甲子青少年自然の家）
- 3月16日 閉講式（桃園区民活動センター）

## 新1年生に 交通安全と不審者対策



学童クラブの約110人が警察官の話を楽しく聞いた  
＝キッズ・プラザ桃花、4月15日

小学生に安全な登下校を学んでもらおうと環境部が4月、中野警察署とキッズ・プラザの協力を得て、谷戸小と桃花小で安全教室を開きました。まずはスライドを

## 環境部 & キッズ・プラザ共催



谷戸小では、親子15組が駆け込み体験や大久保通りを横断する練習をした  
＝4月13日

使って警察の方の注意点を聞き、床に敷いた横断歩道マットを使って、信号確認や渡り方の練習をしました。その後、不審者から逃れて子どもーー〇番の家に駆け込む練習もしました。

中野中の印象は、「爽やか」ですね。生徒も校舎も先生方も実に爽やかです。

生徒たちは、「地域に育てられている」という意識をもつて卒業していってほしいと願っています。生徒が地域に出て生き生きと取り組めるような体験ができるよう、学校が生徒と地域をつなぐ役割を担えればと考えています。先日は打越町会のお祭りに生徒が出ていく機会をいただき、ありがたかったです。

夏にはラジオ体操やお祭りの手伝いがあるかもしれません。町会のチラシを作っていました。生徒が申し込めるようにできれば。町会の方とお会いできる機会を設けてもらいたい、やり取りできればいいなと思っています。学校は生徒を地域の中で育て、地域にお返しするものだと思っています。

運動会では子どもたちが競技ルールを考え、自分たちで運営する、という運動会を実験しています。

現しました。小学校の時にやった玉入れも綱引きもやりたいが時間がない。そこで2つをドッキングして、玉入れが終わると綱引きに加勢する同時並行の競技を考え、みんなで楽しめるものになりました。

秋には合唱コンクールがあります。また体育健康教育の指定校として1月24日(金)に研究発表会があります。地域の方にもお運びいただき、ご意見賜りたいと思います。

昭和39年10月10日、まさに東京オリンピック開幕の日が誕生日。足立区、練馬区、都教委、鷺宮小、中野区教委ハ中と南中野中校長を経て4月ご着任

中野中 竹之内 勝 校長先生に聞く

たけのうちまさる

竹之内 勝 校長先生

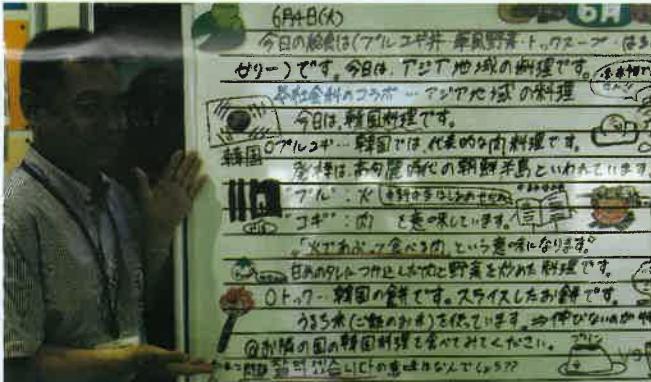
## 生徒が地域で育つために、学校はつなぎ役となりたい

新1年生105人 全児童数700人  
学級数:通常学級23、  
難聴言語通級指導学級3



新1年生90人 全児童数472人  
学級数:15

谷戸 小



桃花小などの6年生を招いたオープンスクール

昇降口の給食説明。「今日は韓国料理です。ブル=火、コギニ肉。中野中生はしあわせだね」。給食委員による力作です

職員室の席次表にも顔があるといい。それを教室にも貼りたい。別室で授業を受けている生徒たちにも見せたい。4月に始まったチャレンジングクラスは現在6名の生徒が足立区、練馬区を経て中野区は緑野中6年、ハ中7年、明和中3年。ハ中では教務主任として四中との統合を竹之内校長とともに務める。中高は吹奏楽部。アウトレット巡りが大好き

中野中は優しい子どもたち、優しい先生が多いです。運動会は本当に生徒が自ら進んでよくやっていたなど感心しました。先生方のフットワークも軽く、「より良くしよう」と作成したICTを活用したプログラムはとても素晴らしいです。

初めて副校長の職に就き、4月5月は仕事をこなすので精一杯でした。(横から竹之内校長が「副校長は先生方の担任の先生ですかね」と激励)。6月からは、チャレンジクラスN組やコミュニティスクールなどの取組を整えていきます。また、先生方が働きやすい職場にするため動いていきたいと思っています。

先生になるのは小学校の時からの夢でした。当時は小学校の先生になりたくて、結果は中学の先生でしたが、夢は叶えられました。

どうぞよろしくお願ひいたします。

### チャレンジングクラス(東京型不登校特例校)

都が今年度から10区市に設置した分教室。中野中では「N組」として各学年に開設した。区内の他校からも入れる。2週間の体験で自分に合うか確認してから入級。個別カリキュラムで学力の定着を図る。3ヶ月の説明会には保護者約70人が参加した。

**コミュニティスクール** 小学校と中学校の授業を9年間を通してカリキュラムで考える地域一体型小中連携。中野中に学校運営協議会を設置して、桃花・平和の森・桃二小と町会、地域、PTA、学識者を交えて、目指す教育や地域による学校支援体制を整えていく。